

## HSE 遵法 監査

### お客様の課題

ESG (Environment, Social, Governance) 投資が広まり、GPIFが責任投資原則に署名したことで日本でもインデックス運用が始まり、経営者がESGに関心を持つようになりました。

環境・労働安全衛生の遵法は最低限の義務であり、さらに投資家が注目しており、評価の結果、インデックスの対象から除外されると株価にも影響があります。

環境・労働安全衛生マネジメントシステムには、会社に関係のある法律の特定、遵法評価などの要求が含まれていますが、マネジメントシステムの運用では安心できないと考える会社から、遵法の評価の依頼を受けることが増えてきました。

遵法の確認評価システムの構築、それが運用され

ているかをモニタリングし、問題点や課題に対して是正処置や対策を打つこと、その進捗状況を開示し報告することなど、多くの局面で今までより強化された活動と、さらに信頼性確保が求められます。



### ソリューション

多くの国や地域で、すべての項目を包括した法令を認識し遵法を確認することは難しく、第三者の評価が効果的な方法の一つであると認識する会社から依頼が増えてきました。

現地の法令や慣習が分かり、現地の言葉が分かる審査員が遵法とリスクに応じた評価をします。

### お客様のメリット

- 環境、労働安全衛生の遵守性を証明できます。
- 会社が環境・労働安全衛生遵守を重要視して取り組んでいることを証明できます。
- 経営の持続可能性を高めることに繋がります。
- **カスタマイズ対応**：監査項目、監査頻度、レポートの評価など会社独自のスキームを提案できます。
- **簡易診断**：導入の準備や現状把握のため、1工数で分野を特定したHSEステップ監査を実施できます。